



凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

令和5年度スタート、今年度もよろしくお祈いします！

令和5年度の学校生活が始まりました。今年度は、過去3年間の経験を生かしながら、生徒の安全を最優先に、昨年度以上に、「反転攻勢（攻めに転じること）」を心掛け、生徒の学びと成長の場を確保していきたいと思ひます。

今年度の教職員です！

校訓「信頼」の基、総勢32名が力を合わせて、生徒、保護者、地域の皆様との温かい人間関係を築きながら、教育目標「自ら学び 行動する生徒を育てる」の具現化に向け、全力で取り組みます。どうか、昨年度に続き、温かい御支援・御協力を賜りますよう、お願いいたします。



教職員の異動について

この度の人事異動に伴い、下記の6名の教職員が内子中学校でお世話になることになりました。よろしくお祈いします。

八幡浜市立愛宕中学校より	事務長（昇任）	宮内 正人
新規採用	教諭	中野 香穂
大洲市立大洲北中学校より	教諭（再任用）	矢野 謙二
内子町立天神小学校より	非常勤職員	河野 敏男
内子町立内子小学校より	校務員	松本 知世
新規採用	生活支援員	久保 千恵

始業式 式辞 (失敗を恐れず、積極的にチャレンジ)

2年生、3年生の皆さん、進級おめでとう。

いよいよ今日から令和5年度が始まります。皆さんは、どんな思いで今日の日を迎えましたか。

今日から学年が一つ上がり、2年生は、新入生と3年生をつなぐ重要なパイプ役を務めることになります。先輩として手本を示し、「しなければいけないこと」、「してはいけないこと」をしっかりと教えてあげてください。

また、3年生は義務教育最後の大切な一年であり、学校の顔として、生徒会を動かすとともに、自分の将来を見据え、夢を目標に変えて、努力を積み重ね、進路を決定しなければいけません。根気強く、今まで以上に真剣に学習に取り組み、必ず実現させてください。

また、皆さんに与えられた大きな役割は、過去の先輩が築いたすばらしい伝統に、新たな歴史を刻むことです。全校生徒が心一つにして、生徒会スローガン「No Limit」の下、教育目標である「自ら考え、行動する」ことで、無限の希望を叶えるべく、全力で夢を追いかけてほしいと思います。もちろん、そのために、私たち教職員も全力でサポートしていきます。

今日の始業式に当たり、実業家の中谷彰宏さんの言葉を送ります。

それは、「人間は、二通りしかいない。成功者と失敗者ではない。成功も失敗もする人と、成功も失敗もしない人である。」という言葉です。

私は、今年度も、様々な機会を通して、皆さんに「凡事徹底」、当たり前のことを人がまねできないくらい非凡に行うことを伝えたいと思っています。そして、先生たちも、全員で力を合わせて、皆さんの無限大の可能性を最大限引き出せるよう応援したいと考えています。どうか、失敗を恐れず、いろいろなことに、積極的にチャレンジしてみてください。

なお、今年度はマスクの着用が個人の判断に委ねられるなど、コロナ感染防止対策が変更されていますが、感染回避行動の徹底は必要不可欠です。「うつらないよう自己防衛!」「うつさないよう周りに配慮!」「習慣化しよう3密回避!」を確実に実施し、コロナに負けない一年を過ごしましょう。

最後に、コロナに負けず、「反転攻勢」を心掛け、皆さんの確かな学びと成長の場が保障できることを強く願い、式辞といたします。

HPもご覧ください!

今年度も、HPや校長室だよりを活用し、学校の思いや生徒の頑張っている様子をお伝えしていきたいと思っています。また、校長室だより「凡事徹底」については、昨年度までの取組や思いも引き継ぎたいことから、第143号から開始させていただきます。

なお、昨年度までのもの(第1号~142号)を、本校HPで紹介しておりますので、新たなPTA会員の皆様は是非、御一読ください。表題の左にあるQRコードからも、ご覧いただけます。